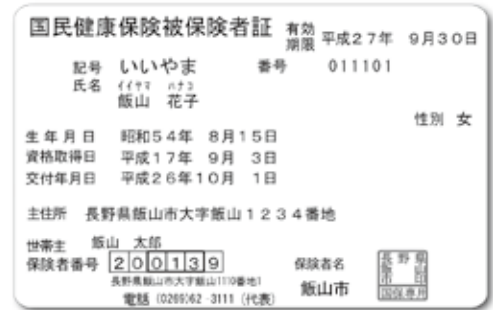
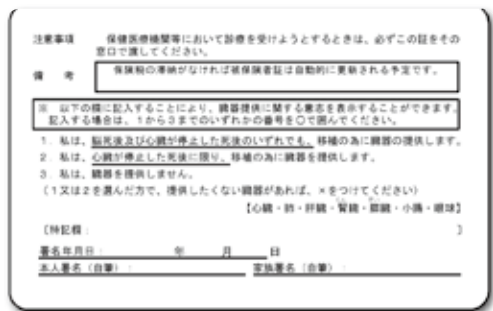


保険証表面



国民健康保険の保険証は、1人1枚のカード型です。

保険証裏面



臓器提供（拒否含む）の意思表示が可能になっています。

国民健康保険税は納期までに納めましょう
国民健康保険税は加入者の皆さんの医療費に充てられる大切な財源ですので、納期までの納付に引き続きご協力をお願いいたします。

加入者分の保険証があるかどうかの確認を
保険証は世帯主あてに各世帯分を一括お届けします。
加入者全員分の保険証が同封されているかご確認ください。
内容の確認を
お名前、ご住所など記載内

現在ご使用の国民健康保険の保険証は、9月30日で有効期限が終了します。10月から使用できる新しい保険証が届きましたら、ご使用前に次の事項をご確認ください。

国民健康保険の保険証 10月から更新

新しい保険証は9月20日以降に国保加入世帯に郵送されます

市民環境課 国保年金係 ☎ 3111 内線 153154

高齢者へのインフルエンザの予防接種助成について

今年度も、インフルエンザの予防接種が始まります。希望される方は、各医療機関で接種してください。（※義務接種ではありません。）

■対象者 飯山市に住所のある方で

- ①接種日現在で 65 歳以上の方
- ② 60 歳以上 65 歳未満の方で心臓、腎臓、呼吸器等に重い病気のある方（身体障害者手帳 1 級程度）

■助成期間 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

（飯山赤十字病院は 11 月 4 日から）
（医療機関により異なる場合があります。）

予防効果を最大に発揮するために、できるだけ 12 月中旬までに接種してください。

■接種費用 自己負担 1,000 円で 1 回の接種が受けられます。（1 人 1 回限り）

（生活保護世帯の方は、自己負担が免除になります）

保健福祉課 健康増進係 ☎ 62-3111 内線 187

■申込方法 医療機関に直接お申し込みください。

接種できる市内医療機関

医療機関名	電話	医療機関名	電話
飯山赤十字病院	62-4195	服部医院	62-2816
片塩医院	62-2136	畑山医院	67-2888
清水医院	62-2351	北信州診療所	65-1200
小田切医院	62-2039	みゆき会クリニック	81-3850
戸狩診療所	65-3995	いいやま診療所	67-0100

※市外医療機関でも接種可能です。詳しくは飯山市のホームページをご覧ください。

■県外で予防接種を希望する方

飯山市に住民登録を有する方が病院や施設等に入院、入所しているため、県外での接種を希望する場合は保健福祉課健康増進係にお問い合わせください。

水痘（水ぼうそう）・高齢者肺炎球菌予防接種

新しい予防接種が始まります

保健福祉課 健康増進係 ☎ 62-3111 内線 187

今年度 10 月 1 日から水痘（水ぼうそう）と高齢者の肺炎球菌ワクチンが定期的予防接種（国が国民に接種を推奨するワクチン）に追加されました。接種対象者には、9 月中に予診票と案内通知をお送りします。

対象年齢・接種方法など

	対象年齢	接種方法	備考
水痘	1・2 歳の方 (H26.10.1 現在の年齢)	2 回皮下接種 (3 か月以上の間隔を置く)	・水痘にかかったことがある方は対象外です。 ・3・4 歳の方は、水痘ワクチンを接種したことがない方が対象です。 ・無料です
	3・4 歳の方（平成 26 年度のみ） (H26.10.1 現在の年齢)	1 回皮下接種	
高齢者肺炎球菌	① 65、70、75、80、85、90、95、100 歳になる方、101 歳以上の方 (平成 26 年度の年齢) ※ 101 歳以上の方は平成 26 年度のみ ② 60 ～ 64 歳の方で、心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方 (平成 26 年度の年齢)	1 回皮下接種	・既に接種したことがある方は対象外です ・自己負担 2,000 円（生活保護受給者、特定中国残留邦人等支援給付受給者は無料）

※平成 31 年度以降の高齢者肺炎球菌の接種対象者は、今後の接種状況などを踏まえて国で検討していく予定です。

接種可能医療機関

医療機関名	電話	接種可能予防接種	
		水痘	高齢者肺炎球菌
小田切医院	62-2039	○	○
清水医院	62-2351	○	○
畑山医院	67-2888	○	○
飯山赤十字病院	62-4195		○
服部医院	62-2816		○
片塩医院	62-2136		○
いいやま診療所	67-0100		○
北信州診療所	65-1200		○

第 17 回

みゆき野吹奏楽団コンサート

飯山市芸術文化協会事務局（市民会館内）☎ 62-3341

開催日時 10 月 12 日 ⑧ 14:30 開場
15:00 開演

会場 飯山市民会館かまくらホール
入場料無料

イーストアイの歓迎イベントや飯山市制施行 60 周年記念式典を素晴らしい演奏で盛り上げた「みゆき野吹奏楽団」による恒例のコンサートが行われます。



昨年の「城南中学校」「城北中学校」「飯山北高校」との合同ステージ

第 39 回

飯山市高齢者スポーツ大会 参加者募集

飯山市老人クラブ連合会事務局（福祉センター内）☎ 62-2840
保健福祉課 高齢者介護保険係 ☎ 62-3111 内線 185

高齢者の親睦と健康維持のため、毎年恒例の高齢者スポーツ大会を開催します。

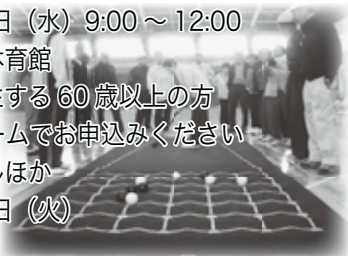
グループや団体等でお誘いあわせのうえ、大勢の皆さまの参加をお待ちしています。

■日 時 10 月 29 日（水）9:00 ～ 12:00
■場 所 飯山市民体育館
■対 象 者 市内に居住する 60 歳以上の方
5 人 1 チームでお申込みください

■競技内容 囲碁ボールほか

■申込締切 10 月 14 日（火）

■参 加 費 無料



いつまでも平和である世界を願って

戦争の悲惨さと平和の大切さを、戦争を知らない世代に学んでもらい、多くの皆さんに伝えてもらおうため、8月5日、6日の2日間、城南・城北の各中学校から選ばれた10名が「広島平和学習」に参加しました。43年ぶり、雨の中の「平和記念式典（広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式）」に参列した生徒たちは平和について多くのことを学びました。参加した皆さんの感想文を一部要約して紹介します。



城南中学校 浦野真恵菜



私はこの2日間の平和学習を通して、69年前に広島で起きた悲劇を知り、平和の大切さについて考えることができました。特に心に残っているものは平和記念資料館で見た、原爆が投下された8時15分に止まった時計です。それは私たちに何かを訴えているような気がしました。他にも写真や原爆の影響を刻んだものがあり、あまりの悲惨さに驚くことばかりでした。たった1発の爆弾で多くの人が亡くなり、放射線による被爆で今もなお苦しめられている人がいます。もしそれが自分だったらと思うと想像しただけで怖くなりました。2日目の平和記念式典には雨の中、多くの国の人が参加し、世界中が平和を考えていると思うと自分がその場にいられることにとても感激しました。そして黙とうを捧げた時は、空気がいっそう重くなり二度と戦争を起こしてはいけなくと強く感じました。平和記念式典の後、原爆ドームを見学しました。実際に見ると原爆の悲惨さをまざまざと感じて胸が苦しくなりました。戦争から69年が経ち、戦争について話せる人が少なくなってきたそうです。友達と話せて学校に行くことができるのは当たり前だと思っていたけれど、本当はそれが幸せなことなのだと広島へ行って思えるようになりました。今度は私たちが学んできた事を周りの人に伝える番です。この貴重な体験を忘れず、生きていることに感謝して今という時間を大切にしていきたいです。

城南中学校 長谷川芽衣



私は、広島平和学習でたくさんのことを学び、感じたことがありました。まず、核兵器の恐ろしさです。私たちは被爆体験者の話を聞きました。私は、被爆した当時の人々の思いを聞き、とても心が苦しくなりました。原爆が投下されたことにより、多くの人が犠牲になりました。一瞬にして家族を失い、大切なものを奪われた人の思いは69年経った今でも深い悲しみでいっぱいだとおっしゃっていました。そして、生きたくても生きられなかった人の思いを考えると、とても悔しく思います。だから、たくさんの人を苦しめた核兵器は恐ろしいものだと感じました。次に、戦争の悲惨さです。平和記念資料館で写真や遺品を見てたくさん感じたことがありました。実際に被爆した人々が身につけていたもの、使っていたものだと思うと目を覆いたくなるほど悲惨なものでした。当時の人々の写真や遺品を見て多くのことを学び、戦争は絶対に許されないことだと感じました。広島で平和記念式典に参列させていただいたことに感謝しています。たいへん良い経験になりました。私は、核のない平和な世界にするために小さなことから行動していきたいと思いました。まだ戦争や核兵器の怖さを知らない人に、城南祭を通して知ってもらい、少しでも早く平和な未来になるよう自分ができることをしていきたいと思います。

城南中学校 宇田詠美



私は、8月5、6日と広島平和学習に参加しました。1日目は、被爆者のお話を聞いたり原爆資料館へ行き、2日目は平和記念式典に参列し、千羽鶴を捧げて原爆ドーム等の見学をしました。私が、この広島平和学習の全体を通して一番感じたことは、「自分が思っていた以上に戦争や核兵器が恐ろしいものである」ということです。原子爆弾によって被爆者となった当時小学3年生の岡田恵美子さんは、原爆を乗せた飛行機が日本の飛行機だと勘違いをして手を振っていたら一瞬で爆発し、被爆したそうです。爆発している時の記憶はあまりないそうです。また、岡田さんは「核兵器保有国に共通することは子どもが幸せでないということ」ともおっしゃっていて、これを聞いた時、すごく納得しました。なぜなら日本は世界的に見て子どもが幸せに暮らし、みんなが平和の中にいるからです。でも、この平和が当たり前と思っていればだめだと思います。昔にあったこの悲惨な事実や、戦争を体験した方々のお話に耳を傾けて、私たちが後生に語り継いでいく必要があると思いました。あの日、一発の原爆が多くの尊い命を奪いました。この「絶対悪」である核兵器の廃絶を目指し、私たちも全力を尽くして協力していきたいです。そして、日本中、世界中が人類で初めて原爆が投下された広島についてもっと知り、興味・関心を持つことが世界恒久平和につながっていくと思います。

城南中学校 松田奈々



今回、広島平和学習に参加して資料館や被爆者の話を聞いて自分が思っていたよりも戦争はとても悲惨で怖いことだと思いました。1日目の被爆者の方の話では、戦争当時のこと、核兵器の怖さなどを学び、今世界にある1万6千発以上の核弾頭を何とかして減らしていかなければいけないと思いました。資料館では原子爆弾がおよぼす影響を学びました。100℃以上の熱線と10秒で3.7キロメートルも進む爆風はビルを傾かせたり、鉄扉をもゆがめさせたりする恐ろしいものだとなりました。また原子爆弾は大量の放射線が放出されるので、急性障害が出て亡くなった方が多かったことも知りました。このようなことから改めて原子爆弾は怖いと思いました。2日目に行った平和記念式典では、いろいろな国の方々が参列していて、広島に原子爆弾が落とされたことが世界中に周知されていて嬉しかったです。このことは世界のより多くの人々が平和を祈っている証だと思うので、この気持ちを忘れず、一人一人が平和に向けて何か小さなことでもよいので行動できれば良いと思いました。私は世界中が平和になるために、まずは身近の平和、友達と仲よくするなど、当たり前のことをしっかりやっていくことを大事にしていきたいです。城南祭などを通して、戦争の怖さ、核兵器の怖さを伝え、核のない世界をつくってきたいと思います。

城南中学校 高橋遥奈



広島平和学習で、戦争の悲惨さを改めてよく知ることができました。被爆体験講話会では、8歳の時に被爆体験をした岡田さんのお話を聞き、これまでに学習したこと以外のことも聞かせていただきました。例えば、戦争が終結した後、原爆孤児たちは食料や水の不足で、万引きなどをして生活していたそうです。そこまでしないと生きていけなかったと聞くと、とてもかわいそうだと思います。今の私のように食料不足や水不足に悩まず生活できることに感謝したいです。平和記念資料館では、目を疑うような写真がいくつかありました。広島に投下された原爆は、思っていたより小さかったですが、その1つが広島から全てを奪ってしまったということが、今でも信じられません。その中で原爆ドームが今日まで残っていてすごいと思いました。平和記念式典では、海外からも多くの人々が参加していました。広島市長は平和宣言で「2020年までの核兵器廃絶を目指し核兵器禁止条約の交渉開始を求める国際世論を拡大します」とおっしゃっていました。私も核のない世の中になることを願っています。広島平和学習を通して、戦争の悲惨さを改めてよく知ることができ、今自分ができるところを見つけてことができました。実際に広島へ行って私が見聞きしたことを、まだ広島で起こったことを知らない人たちに話し、平和の大切さを伝えていきたいと思いました。

城北中学校 春日咲李奈



広島に着き、まず被爆体験者の方のお話を聞きました。近くの広い所が死体や負傷者でいっぱいになったことや、多くの人が水を欲していたことなど、心に重く響きました。涙目になりながら話してくださった様子を見ると、私も泣いてしまいました。お話を聞いて、今では、身近な物は大切な物だという意識がありませんが、必要な物が普通に手に入れられるありがたさを忘れずに生活していきたいと思いました。平和記念資料館では、広島に落ちた原爆のリトル・ボーイのことや焼けた服、写真などが飾ってありました。当時のまま飾ってあり、核兵器が絶対悪であること、核兵器が無い世界の大切さがすごくわかりました。原爆死没者慰霊式・平和祈念式に参加し、広島市長、広島県知事、内閣総理大臣、こども代表の方々の話を、前日の被爆体験者のお話や平和記念資料館で感じたことを振り返りながら聞きました。その後、原爆の子の像に折り鶴を捧げました。折り鶴は他にもたくさん捧げられていて、世界中の人が戦争のことや原爆のことを知り、平和を祈っているんだなと思いました。原爆ドームでは、近くで見ると窓ガラスが割れ、被害の大きさを感じました。全体を通して、まず身近なことから平和を意識して生活し、いつの時代になっても1945年に行われていた戦争、日本の広島と長崎のみに落ちた原爆・その被害の大きさを忘れてはいけないと思いました。

城北中学校 宮川美優



私は広島平和学習へ行く前からテレビやインターネットで『平和資料館』『広島原爆ドーム』は何度か見たことがありました。なので、それなりの思いをもって見学に臨みました。しかし実物は思った以上に痛々しかったです。原爆が落とされた午前8時15分で止まった時計…。とても悲惨なものでした。私は資料を見てとても悲しい気持ちになり、恐ろしい出来事であったことを改めて実感しました。被爆者の方が「原爆が投下された時の強い光と熱風、多くの人が水を求めていたが、水をあげると死んでしまうと言われ何もできなかった。」と話されました。今では考えられない現実で頭の中が真っ白になりました。まだ幼かった被爆者の方が鮮明に覚えていて、その出来事がとても恐ろしいものだったのだとわかりました。1945年8月6日午前8時15分に何が起きたのか。それは1つの原爆が多くの人々の人生を奪い、心を傷つけ、建物を壊し、森を失わせたのです。私はこの事実を決して忘れてはいけないと思いました。もうこのような出来事を繰り返さないことが大切です。平和資料館にある決意のノートにはたくさんの外国の方の書き込みがありました。式典にも多くの外国の方がいました。昔は敵同士だったが、今は世界でこの『平和』というテーマを大事にしています。身近なところからいじめ、争いをなくして小さな平和からつくり、大きな平和にしていきたいと思いました。

城北中学校 滝澤茜



私は、広島平和学習に参加し、改めて原爆の恐ろしさを知り、平和であることがどれだけ幸せなことかを学んできました。1日目に、被爆体験者、岡田恵美子さんのお話を聞きました。当時の様子を生々しくお話しくださりました。最後に、「当たり前であることが平和」とおっしゃっていました。手当してくれる医者もいない。「水がほしい」と泣いている子どももたくさんいたそうです。今は、お医者さんもいて、蛇口をひねれば水が出ます。この当たり前であることが幸せであり、平和なのだ改めて強く思いました。平和記念資料館では、遺品や写真を見学しました。特に心に残っている遺品は8時15分で止まった時計です。一瞬で多くの尊い命が奪われたことを伝えているように思えました。二度と起きてほしくない、そして、平和への思いを受け継ぐためにこのような場所は必要だし、残していきたいと思っています。2日目は平和記念式典に参列しました。8時15分に平和の鐘と共に黙とうを捧げました。世界中から多くの人が参列していて、平和への思いを胸に祈りを捧げているのだと感じました。2日間の平和学習を通して、当時の悲惨さや、被爆者たちが懸命に生きようとした歩みが身に染みて分かりました。核兵器のない世界の実現に向けて少しでも役に立ちたいし、共に力を尽くしていきたいと思っています。そして、新しい世代の人たちに平和の大切さを伝えていきたいです。

城北中学校 増山まひる



私が広島平和学習に参加して一番心に残っているのは、平和記念資料館です。その中でも当時の写真と佐々木禎子さんについての資料が特に心に残っています。当時の写真には、きのこ雲や爆発によって火傷を負った人々などさまざまな写真があり、戦争の恐ろしさ、当時の人々の苦しさがわかりました。佐々木禎子さんは12歳のときに被爆して白血病で入院しました。鶴を千羽折れば病気が治ると信じ、鶴を折り続けながら短い人生を終えました。禎子さんは薬の包み紙などを使って鶴を折っていました。その鶴はとても小さかったです。原爆は爆発した瞬間に多くの尊い命を奪いました。生き残った人々もとてもたいへんで生活とはいえない生活が続けていきました。平和記念式典には日本の方はもちろん、外国の方など本当に多くの人が参加していました。こども代表の田村怜子さんと牟田悠一郎くんが言っていた「悲しみや苦しみの中で、生きることへの希望を見つけ、生き抜いた人々に感謝します」という言葉はすごく共感できました。なぜならみんな亡くなっていたら日本は今でも戦争が続けていたと思うからです。戦争が続いていたら、私も家族も友達も誰もが平和でいられないと思います。今、私たちは戦争や原爆の被害にあった方から実話を聴いてそれを伝えることが最善のことだと思います。今回学んだことを文化祭などで発表したりして、世界から核や戦争が無くなってほしいです。

城北中学校 徳永好花



8月5日、6日に広島平和学習に参加してきました。私は、平和について特別な思いを持っています。この学習に参加したと思ったのは小学6年生の時、平和と戦争の授業を受けたのがきっかけで、その時から平和についてもっとよく知り、考えたいと思っていました。最初に被爆者の岡田さんの体験を聞きました。戦争で子どもが犠牲になることはだめだと訴えていたことが印象に残っています。原爆孤児が2千人から5千人いたこと、火傷を負い、人目が怖くて修学旅行へ行けなかったことなど、原爆の恐ろしさ、悲惨さを改めて学びました。次に向かったのは、平和記念資料館です。特に英語の授業で習った佐々木禎子さんの折り鶴が心に残っています。白血病の回復を願い、鶴を折っていたことを思うととても胸が痛みました。ボロボロの服なども衝撃的でした。今でもこのことが忘れられません。2日目の朝、平和記念式典に参加しました。少し緊張しながら参加し、8時15分、原爆が投下された時間に黙とうをしました。皆さんの想いが伝わってくるようで今も鮮明に覚えています。最後は、原爆の子の像に花と全校で折った鶴を供えました。私は、みんなが幸せに暮らせる平和を祈ってきました。その未来が実現するように、これからも平和について考えていきます。平和のために自分のできることを始めていこうと思います。そうして今続いている当たり前を守っていききたいです。

未来につなごう豊かなくらし ～飯山流エコでおいしい生活～
「第 17 回飯山市消費生活展」開催

市民環境課 生活環境係 ☎ 62-3111 内線 191・192

開催日時 10月5日(日) 10:00～15:30
(総合学習センターフェスティバルと同時開催)

会場 飯山市公民館 2階 講堂

■ 展示コーナー（参加団体の展示・実演コーナー）
10:00～12:50

- 飯山市食生活改善推進協議会 「おいしく減塩しよう」
- 飯山市農村女性団体連絡会 「選ぶなら どっち？」
- 飯山食文化の会
「未来へつなごう ばあちゃんの味 かあちゃんの味」
- 飯山くらしの会
「ちょっと待て！ごみを出さずに ずくだそう」
- コープながの
「どう選ぶ？何を選ぶ？あなたの選択が世界を変える !!!」

■ 映画「もったいない!TASTE THE WASTE」上映会
13:45～15:15 (13:30 開場)

まだ食べられるのに廃棄される食品を「食品ロス」といいます。その量は日本で年間約 1,700 万ト、世界では 13 億トにのぼり、日本の家庭における一人当たりの食品ロスは、1 年間で約 15kg と試算されています。

この映画は日本をはじめ世界各国での取材をもとに原因と影響を探りながら、私たちに何ができるかを問いかけるドキュメンタリー作品です。この機会にぜひご覧ください。(監督：パレンティン・トゥルン、2011 年ドイツ映画) ※映画は日本語字幕になります。

より効率的なりサイクルのために・・・

プラスチック製容器包装を正しく出しましょう

市民環境課 生活環境係 ☎ 62-3111 内線 191・192

商品容器に使われているプラスチック製容器包装は、平成 15 年度から市民の皆さんのご理解ご協力により分別収集をしています。市内から出されているプラスチック製容器包装は、毎年、日本容器包装リサイクル協会により「プラ以外の物が入っていないか」「汚れが付着したものが入っていないか」などの検査が行われています。今年の検査では適正に出されていたプラの比率は 92.6%で、基準の 90%はクリアしていました。(飯山市のプラは木島平村・野沢温泉村と共同処理のため、検査も 3 市村から出されたものが対象となります。)

しかし、回収物の中には乾電池や食べ残しが入ったままの食品容器など、明らかに対象外のものが入っているというものもありました。既に適正に出していただいている方も多いと思いますが、下記の点について再度確認していただき、適正なりサイクルにご協力をお願いいたします。

プラスチック製容器包装を出す時のチェックポイント

●リサイクル処理の妨げになる「二重袋」(※ 1) は行わない。

●「プラスチック製品」(※ 2) を入れない。

●汚れているものは汚れを落としてから出す。

●落ちないものはもえるごみへ。

※ 1 レジ袋等に細かなプラを入れたまま指定収集袋へ入れること。(プラはひとつひとつばらしてから処理するため、必ずレジ袋等から出すようにしてください。)

※ 2 収集の対象となっているのは商品の容器包装に使用されているプラです。

平成 25 年度自動車騒音
常時監視結果について

市民環境課 生活環境係 ☎ 62-3111 内線 191・192

市では市内主要幹線道路において自動車騒音を測定し、道路条件・沿道条件等を踏まえたうえで、沿道の建物がどの程度騒音の影響を受けているかなどを法律に基づき調査を行っています。平成 25 年度の調査結果は右表のとおりです。

今回、調査を行った 4 路線、沿線 498 戸では、環境基準値を超える地点はありませんでした。

自動車騒音は、走行する自動車のエンジン音やタイヤと道路の摩擦等によって発生し、速度が上がると大きくなります。ドライバーの皆さんには法定速度の順守や、不正改造をしないこと等について改めて確認いただき、生活環境の維持向上にご協力をお願いします。



路線名	測定日	環境基準値 (db)		測定値 (等価騒音レベル、db)		路線名	測定日	環境基準値 (db)		測定値 (等価騒音レベル、db)	
		昼間	夜間	昼間	夜間			昼間	夜間	昼間	夜間
国道 292 号 (有尾交差点～藤ノ木交差点)	11/14			65	60	上越飯山線 (広井橋北交差点～上境入口交差点)	11/21			65	60
国道 292 号 (藤ノ木交差点～妙高市境)	11/14	70 以下	65 以下	65	60	上越飯山線 (黄金石交差点～広井橋北交差点)	11/14	70 以下	65 以下	62	57
国道 405 号 (市川橋～藤沢集落入口交差点)	11/21			62	57	曾根藤ノ木線 (藤ノ木交差点～今井川橋東交差点)	11/21			62	57



熊
クマ

の出没にご注意ください！

農林課 耕地林務係 ☎ 62-3111 内線 265・266

今年は昨年に比べ、クマの目撃や農作物被害がたいへん多くなっています。

これからはキノコ採りや行楽で里山に出かけられる機会が増えてくると思われますが、その際にはラジオや鈴等を携帯し、クマに存在を知らせることで自己防衛に努めてください。

また、家庭での生ごみや、畑の野菜くずはクマを呼び寄せる誘因物となります。管理を徹底し、クマが近寄らない環境をつくりましょう。

クマの目撃等の情報は農林課耕地林務係までお願いします。

調査・評価の方法

各路線ごとに 1 カ所ずつ、騒音計を使って 24 時間の自動車騒音測定を行い、その測定値、道路形状、沿道の住宅の配置状況等を入力したパソコン上で、各建物が受ける騒音を計算して評価を行います。

※表中「昼間」は 6 時～22 時の平均値
「夜間」は 22 時～6 時の平均値

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施している「コミュニティ助成事業」を活用し、上倉区が獅子頭、油反、太鼓などの祭り用具を整備しました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業の一環として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。



宝くじの助成金で
祭り用具を整備しました

企画財政課 企画調整係 ☎ 3111 内線 392

過去の大会で、祖国や家族を守るため尊い命をささげられた戦没者や異郷の地で亡くなられた開拓殉難者のご冥福をお祈りし、恒久平和を祈念するため「飯山市戦没者・開拓殉難者追悼平和式典」を開催します。

■日時 10月10日(金) 14時～15時40分
■会場 飯山市民会館

多くの市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

平和への想いを未来に
「飯山市戦没者・開拓殉難者追悼平和式典」を開催します

童の平和学習の発表、飯山小学校、戸狩小学校児童による合唱などを通じ、平和への誓いを新たにします。

保健福祉課 社会福祉係 ☎ 3111 内線 172

長野県の不妊に悩む方への特定治療支援事業
助成対象範囲が変わります

県では、高額な医療費がかかる不妊治療の経済的負担の軽減を図るため費用の一部を助成しています。

- 対象者 体外受精・顕微授精の治療法以外によって妊娠の見込みがないか、極めて少ないと医師に診断された法律上婚姻している夫婦。(合算所得額が 730 万円以上の夫婦は対象外)
- 助成限度額 1 回 15 万円 (治療段階によっては 7 万 5 千円の場合もあり)

平成 26 年度より助成の対象範囲・回数が変わります

- ◎4 月 1 日から一部施行
新たに助成制度を利用される方のうち、初めて助成を受ける際の治療開始の妻の年齢が 40 歳未満の場合、年間助成回数と通算助成期間の限度は廃止され、通算助成回数は 6 回までとなります。
- ◎平成 28 年 4 月 1 日から助成範囲、助成回数が変わります。
 - ・妻の年齢が 43 歳以上の場合は助成対象外となります。
 - ・初めて助成を受ける際の治療開始時の妻の年齢が 40 歳以上 43 歳未満の場合、通算 3 回までとなります。
 - ・申請は治療が終了した日の属する年度 (3 月末) までに

北信保健福祉事務所 ☎ 62-6311

行ってください。
詳しくは北信保健福祉事務所までお問い合わせください。

	既受給者および平成 26 年度新規受給者 (妻が 40 歳以上 [※] の夫婦)	平成 26 年度新規受給者 (妻が 40 歳未満 [※] の夫婦)
助成期間・回数	1 年度目は年 3 回、2 年度目以降は年 2 回を限度に通算 5 年間、通算 10 回まで	通算 6 回まで (年間回数・通算期間の制限なし)
年齢制限	平成 28 年度の助成から妻が 43 歳 [※] 以上の夫婦は助成対象外 [※] 治療開始時の年齢です	

飯山市こうのとりの支援事業

保健福祉課 健康増進係 ☎ 62-3111 内線 175

また、市では「飯山市こうのとりの支援事業」として、県の助成対象外となる方で、他の要件を満たしているご夫婦に、1 年度あたり 20 万円を限度に 5 年間生殖医療に要した保険適用外医療費の一部を助成しています。
年齢制限等で県の対象外となる方、体外・顕微授精以外の不妊治療を行っており助成を希望される方は、市役所保健福祉課健康増進係までお問い合わせください。

木島平村

幻の滝「樽滝」
この秋10月19日に落水します

毎年5月8日だけ姿を現す幻の滝「樽滝」が、多くの皆さまのご要望にお応えして、昨年から秋にも姿を現すようになりました。落水の日時は、10月19日です。新緑とは違った、紅葉の「樽滝」をぜひお楽しみください。

- 日 時 10月19日(日) 8:30~16:00
 - 場 所 木島平村糠千地区付近(国道403号線沿い)
 - 問合先 木島平村観光協会 ☎82-2800
- ※周辺には駐車場がありませんので、係員の指示に従ってください。



野沢温泉村

道祖神祭り御神木切出見学と
ブナの森散策ツアー開催

毎年1月15日には大勢の見物人でにぎわう「野沢温泉の道祖神祭り」。

その道祖神社殿を造るための御神木を切り出す作業が10月12日、村内の42歳、25歳の厄年の男たちを中心に行われます。

ガイド説明付きの御神木切出見学に加え、美しい紅葉のブナ林散策も行います。皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日 時 10月12日(日) 午前7:00
- 集合場所 新田ターミナル
- 参加費 無料
- 募集人員 50名(9月30日募集締切)
- 問合先 野沢温泉観光協会 ☎85-3155



栄村

グルっとまると栄村
100kmサイクリングが開催されました

8月3日(日)に『グルっとまると栄村100kmサイクリング』が開催されました。

今回もコースの一部が災害復旧工事中のため、昨年と同様に新潟県津南町を経由して秋山郷へ向かい、村内をグルっと1周するコースで開催しました。

100km、40km、そして前日から秋山郷に宿泊する50kmの3コースに約400名の方が参加されました。累計標高2500mにおよぶアップダウンの激しいコースですが、素晴らしい景色と村民とのふれあい、エイドステーションでのおいしい野菜と栄村の自然を満喫していただけたようです。



長井市にプレゼントされたおたふくちゃん作品

友好親善の「おたふくちゃん」作品が贈られる
長井市制60周年記念事業「高橋まゆみ人形展」開催

8月2日-17日 山形県長井市

飯山市と防災協定を結び、都市交流をしている山形県長井市において、8月2日から17日までの16日間、飯山市在住の創作人形作家高橋まゆみさんの作品を展示する人形展が開催されました。

テープカットには飯山市月岡副市長と高橋まゆみさんが加わり人形展がスタートし、高橋さんの農作業をしているおじいちゃん、腰の曲がったおばあちゃん、あどけない表情の子どもたちなど、表情豊かな作品を一目みようと、初日から多くの方が来場され、16日で8507人のお客さまが来場されました。

また、高橋まゆみさんから長井市へ「やまがた花回廊キャンペーン」のおたふくちゃんをモチーフにした作品がプレゼントされ、友好関係が一層深まった人形展となりました。

標高1000mの高原、夏の風物詩
斑尾ジャズ2014が開催されました

8月23日・24日 斑尾高原特設野外ステージ

全国からジャズ演奏家やジャズファンが集まる「斑尾ジャズ2014」が8月23日・24日、斑尾高原特設ステージで開催され、標高1000mの高原はジャズ一色に染まりました。

入場無料の会場には、多くのジャズファンが集まり、ビールを片手にステージを楽しむ人やテントの中でくつろぎながらジャズに聞き入る人など、思い思いに真夏のジャズの祭典を満喫していました。

かつて、国内ジャズフェスティバスの先駆けとして開催された「ニューポート・ジャズ・フェスティバル・イン斑尾」の意志を継承するこのイベントは今年で8回目を迎え、全国から27バンド、約330名の演奏家が参加しました。

また「斑尾インターネット放送局」からはジャズとともに新幹線・信越自然郷の情報も全国に発信されました。



福祉タクシー・お買いもの・通院・旅行
などの際は 北信濃交通 をご利用ください

飯山市障害者・寝たきり老人
等タクシー乗車券使えます。

予約優先、車いす・寝台対応可

一般乗用旅客自動車運送事業 北陸信越運輸局 北信交旅第236号
飯山市大字飯山664-1 北信濃交通 ☎67-2351



ひらがなで多くの世代に愛される施設へ
「なちゅら」名付け親の四方田菜穂さんが来庁

8月14日 市役所

先月号でお知らせした新しい市民会館の愛称「なちゅら」の名付け親である四方田(よもだ)菜穂さんが8月14日、市役所を訪れ、市から記念品が贈呈されました。

「なちゅら」は飯山の持つ自然を素直に表現し市内外へ発信する愛称としてもっともふさわしいということで375点あった応募の中から選ばれた愛称です。

この日、四方田さんは息子の就君(4歳)と飯山を訪れ、建設の進む「なちゅら」や新幹線駅や菜の花公園などを見学しました。

四方田さんは「飯山にゆかりはないですが、つながりができたようでたいへん嬉しく思う。『なちゅら』という名前はひらがながポイントで、飯山市内の小さなお子さんにも認識された良い施設で楽しいイベントを開催していただきたい。」とあいさつしました。



飯山の元気発信プロジェクト
飯山さわごさ2014が開催されました

8月23日・24日 戸狩温泉スキー場とん平ゲレンデ

音楽を通して「飯山」でもやる気になればこんなイベントもできるんだということを若い世代に向けて発信し、市内外に「飯山」の素晴らしいさを知っていただこうと、今年で7回目の開催となる「飯山さわごさ」が8月23日・24日、戸狩温泉スキー場とん平ゲレンデで開催されました。

ステージでは、アーティストによる音楽ライブや地元の学生、子どもたちによる発表、アマチュアバンドによる演奏などが行われました。会場内では、飲食店ブースが軒を連ね、さまざまな物が味わえたり、恒例となった魚つかみ獲り体験やファットバイクの試乗会などが終日行われにぎわいました。キャンプサイトにはたくさんのテントが並び、夜のステージを楽しみながら夏の高原に泊まったお客さまも多かったようです。



司法書士・行政書士
安心をサポート!!
地域の身近な相談所
ご相談無料

借金問題 相続 債権回収 遺言 会社設立 契約書

秘密厳守/お気軽にご相談下さい
司法書士法人 あい和リーガルフロンティア
0120-182-388
あ い 和 に さ あ は や く
か げ し ま ひ ろ し
認定司法書士 嶋崎 広志
長野事務所/長野市南千歳1-3-3 アレックスビル3F TEL.026-269-8777 (長野県司法書士会会員登録番号690号)

石川県 七尾市

島のクラフトマーケット
のとじま手まつり2014

能登半島と海を見渡すロケーションに全国から集まるクラフト作家がオリジナル作品の展示・販売を行います。能登の味覚飲食ブースも充実。

作家さんと交流しながら、日々を豊かにするお気に入り作品を見つけましょう!

- 日 時 10月18日(土)・19日(日)
10:00~16:00(雨天決行)
- 場 所 能登島家族旅行村 We ランド
- 入場料 大人(高校生以上)300円、高校生以下無料
- 問合先 のとじま手まつり実行委員会(能登島デザイン室内)
☎0767-84-1173 URL: www.tematsuri.com



このコーナーでは、平成27年春の北陸新幹線の延伸をひとつの契機に、交流人口の増加と地域経済の活性化を図ることを目的に飯山市と観光交流都市協定を締結した都市の観光情報をご紹介します。各都市の魅力を感じていただき、新幹線開業を前に訪れてみてはいかがでしょうか。